資料２

各府省の事業計画と工程表のとりまとめ

－公共インフラ、地域版（抜粋）－

１．市町村別の取りまとめ（石巻市の例）

事業計画

１）海岸対策 1
２）河川対策 5
３）農地・農業用施設 9
４）海岸防災林の再生 10
５）学校施設等 11
６）土砂災害対策 14
７）災害廃棄物の処理 16

工程表 17

２．市町村別の取りまとめ以外の事業

１）流域下水道 25
２）道路 28
３）鉄道 36
４）空港 42
５）港湾 44
６）漁港・漁場・養殖施設・定置網 62
７）医療施設 90

平成23年11月29日

東日本大震災復興対策本部

事業計画（宮城県石巻市）

１．海岸対策

① 海岸の状況

市内の地区海岸数	５０地区海岸
被災した地区海岸数	４６地区海岸
応急対策を実施した地区海岸数	１７地区海岸
本復旧を実施する地区海岸数	４６地区海岸

② 堤防高

９月９日に堤防高を公表※。

追　波　湾：T.P.　8.4m（対象津波：明治三陸地震）
雄　勝　湾：T.P.　6.4m（対象津波：明治三陸地震）
雄勝湾奥部：T.P.　9.7m（対象津波：明治三陸地震）
牡鹿半島東部：T.P.　6.9m（対象津波：明治三陸地震）
牡鹿半島西部：T.P.　6.0m（対象津波：チリ地震）
万　石　浦：T.P.　2.6m（対象津波：チリ地震）
石巻海岸：T.P.　7.2m（対象：高潮）

※　公表した堤防高を基本に、環境保全、周辺環境との調和、経済性、維持管理の容易性、施工性、公衆の利用等を総合的に考慮して決定する。

③ 復旧の予定

復旧する施設の概要計画については、１２月までに策定することを目指す。

これに基づく本復旧の工事着工については、復興計画や他の事業との調整等を進めながら今後決定する。

本復旧の工事完了については、まちづくりや産業活動に極力支障が生じないよう、計画的に復旧を進め概ね５年での完了を目指す。

④ 成果目標　平成２３年度

著しく背後の安全度が低下している区間等から優先し、

・全ての被災した地区海岸において、１２月までに復旧する施設の概要計画策定※[1]を目指す。
・３地区海岸において、本復旧の工事着工※[2]を目指す。

※１　概要計画策定とは、災害査定のための概略設計の完了をもっていう。
※２　工事着工とは、復旧工事の工事契約等をもっていう。

⑤ その他

・地区海岸毎の計画等については別添一覧表に記載。
・復興計画策定に際しては、最大クラスの津波（レベル２）も考慮し、必要に応じ、津波浸水シミュレーション等を活用した支援を実施。

海岸保全施設の復旧にかかる事業計画（石巻市）

地区海岸名	堤防護岸延長（m）	主な施設	施設の高さ（T.P）		応急対策	復旧の予定				H23予算での実施内容
			被災前現況高（m）	被災後復旧高（m）		概要計画策定	詳細計画策定	工事着工	工事完了	
雄勝漁港	1,861	防潮堤、護岸	4.11	9.70	ー	H23.12	H24.4	H24.10	H28.3	・概略設計
網地漁港	141	防潮堤	4.80	6.00	ー	H23.12	H24.4	H24.10	H26.3	・概略設計
福貴浦漁港	165	防潮堤	3.25	6.00	ー	H23.12	H24.4	H24.10	H26.3	・概略設計
桃ノ浦漁港	437	堤防	4.42	6.00	ー	H23.12	H24.4	H24.10	H26.3	・概略設計
渡波漁港	726	防潮堤	6.20	7.20	ー	H23.12	H24.4	H24.10	H26.3	・概略設計
石巻漁港	596	防潮堤	6.20	7.20	完了	H23.12	H24.4	H24.10	H26.3	・応急復旧 ・概略設計
北上漁港	268	護岸	4.10	8.40	ー	H23.12	H24.10	H25.4	H28.3	・概略設計
長面漁港	2,590	護岸	2.60	8.40	ー	H23.12	H24.10	H25.4	H28.3	・応急復旧 ・概略設計
名振漁港	390	護岸	3.30	8.40	ー	H23.12	H24.10	H25.4	H28.3	・概略設計
船越漁港	358	護岸	2.40	8.40	ー	H23.12	H24.10	H25.4	H28.3	・概略設計
荒漁港	170	護岸	5.10	8.40	ー	H23.12	H24.10	H25.4	H28.3	・概略設計
小島漁港	373	護岸	3.60	6.40	実施中	H23.12	H24.10	H25.4	H28.3	・応急復旧 ・概略設計
明神漁港	629	護岸	3.60	9.70	実施中	H23.12	H24.10	H25.4	H28.3	・応急復旧 ・概略設計
水浜分浜漁港	597	護岸、防潮堤	3.60	6.40	実施中	H23.12	H24.10	H25.4	H28.3	・応急復旧 ・概略設計
十八成浜漁港	0	護岸	4.00	6.00	ー	H23.12	H24.10	H25.4	H28.3	・概略設計
小淵漁港	526	防潮堤	3.20	6.00	ー	H23.12	H24.10	H25.4	H28.3	・概略設計
給分漁港	255	護岸	4.00	6.00	ー	H23.12	H24.10	H25.4	H28.3	・概略設計
大原漁港	377	防潮堤	4.00	6.00	実施中	H23.12	H24.10	H25.4	H28.3	・応急復旧 ・概略設計
小網倉漁港	522	防潮堤	2.90	6.00	実施中	H23.12	H24.10	H25.4	H28.3	・応急復旧 ・概略設計
侍浜漁港	150	防潮堤	4.70	6.00	ー	H23.12	H24.10	H25.4	H28.3	・概略設計
折ノ浜漁港	143	防潮堤	4.50	6.00	ー	H23.12	H24.10	H25.4	H28.3	・概略設計
小竹漁港	171	防潮堤	4.20	6.00	ー	H23.12	H24.10	H25.4	H28.3	・概略設計
白浜	1,300	護岸、樋門	4.50	8.40	完了	H23.10	H24.1	調整中	調整中	・応急復旧

地区海岸名	堤防護岸延長（m）	主な施設	施設の高さ（T.P）		応急対策	復旧の予定				H23予算での実施内容
			被災前現況高（m）	被災後復旧高（m）		概要計画策定	詳細計画策定	工事着工	工事完了	
長塩谷立神	509	護岸、樋門	4.50	8.40	完了	H23.10	H24.1	調整中	調整中	・応急復旧
横須賀	708	護岸、突堤	3.00	8.40	―	H23.12	H24.3	調整中	調整中	・調整中
大谷川	530	護岸、防潮水門	6.20	9.10	―	H23.11	H24.2	調整中	調整中	・調整中
谷川	240	護岸、防潮水門	4.50	9.10	―	H23.11	H24.2	調整中	調整中	・調整中
大原	489	護岸	4.00	6.00	完了	H23.10	H24.1	調整中	調整中	・応急復旧
清水田	650	護岸	3.50	6.00	完了	H23.10	H24.1	調整中	調整中	・応急復旧
根組	140	堤防	6.20	6.00	―	H23.11	H24.1	調整中	調整中	・調整中
東侍浜	190	護岸	6.20	6.00	完了	H23.11	H24.1	H24.3	H25.3	・応急復旧 ・本工事
折立	580	護岸	2.60	2.60	完了	H23.11	H24.12	H24.3	H25.3	・応急復旧 ・本工事
長浜	1,539	堤防、護岸	6.20	7.20	完了	H23.11	H24.2	調整中	調整中	・応急復旧
仁斗田	135	護岸	6.20	6.00	―	H23.11	H23.12	H24.3	H25.3	・本工事
長渡		護岸（天然海岸）	―	6.00	―	H23.11	H23.12	H23.12	H25.3	・本工事
網地（仮）		護岸（天然海岸）	―	6.00	―	H23.11	H24.1	調整中	調整中	・本工事
雄勝港立浜	586	護岸、胸壁、その他（水門、樋門、陸閘）	3.13	6.40	―	H23.11	H23.12	H24d第1四半期以降	H28.3	・詳細設計
雄勝港大浜	513	護岸、胸壁、その他（陸閘、水門）	4.13	6.40	完了	H23.11	H23.12	H24d第1四半期以降	H28.3	・応急復旧 ・詳細設計
雄勝港小島	461	護岸	3.63	6.40	完了	H23.11	H23.12	H24d第1四半期以降	H28.3	・応急復旧 ・詳細設計
雄勝港伊勢畑・明神	820	護岸、その他（陸閘、樋門）	4.13	9.70	完了	H23.11	H23.12	H24d第1四半期以降	H28.3	・応急復旧 ・詳細設計
雄勝港唐桑	922	護岸、胸壁、その他（陸閘、樋門）	3.63	9.70	―	H23.11	H23.12	H24d第1四半期以降	H28.3	・詳細設計
雄勝港浪板	114	堤防、その他（水門）	4.83	6.40	―	H23.11	H23.12	H24d第1四半期以降	H28.3	・詳細設計
金華山港金華山	112	護岸	4.40	6.90	―	H23.11	H23.12	H24d第1四半期以降	H28.3	・詳細設計
荻浜港小積	417	護岸、その他（樋門、陸閘、水門）	4.53	6.00	―	H23.11	H23.12	H24d第1四半期以降	H28.3	・詳細設計
荻浜港荻浜	364	胸壁、護岸、その他（陸閘、水門、陸閘、樋門）	4.53	6.00	―	H23.11	H23.12	H24d第1四半期以降	H28.3	・詳細設計
石巻港雲雀野	1,517	護岸、離岸堤	4.53	7.20	完了	H23.7	H23.12	H24.3以降	H25.3	・応急復旧 ・詳細設計 ・進捗状況によっては本工事

※被災後復旧高は、災害復旧事業等により復旧を予定している高さである。
※被災後復旧高は、県が公表した計画高と異なる場合がある。

※概要計画策定とは、災害査定のための概略設計の完了をもっていう。
※詳細計画策定とは、工事着工のための詳細設計の完了をもっていう。
※工事着工とは、復旧工事の工事契約等をもっていう。

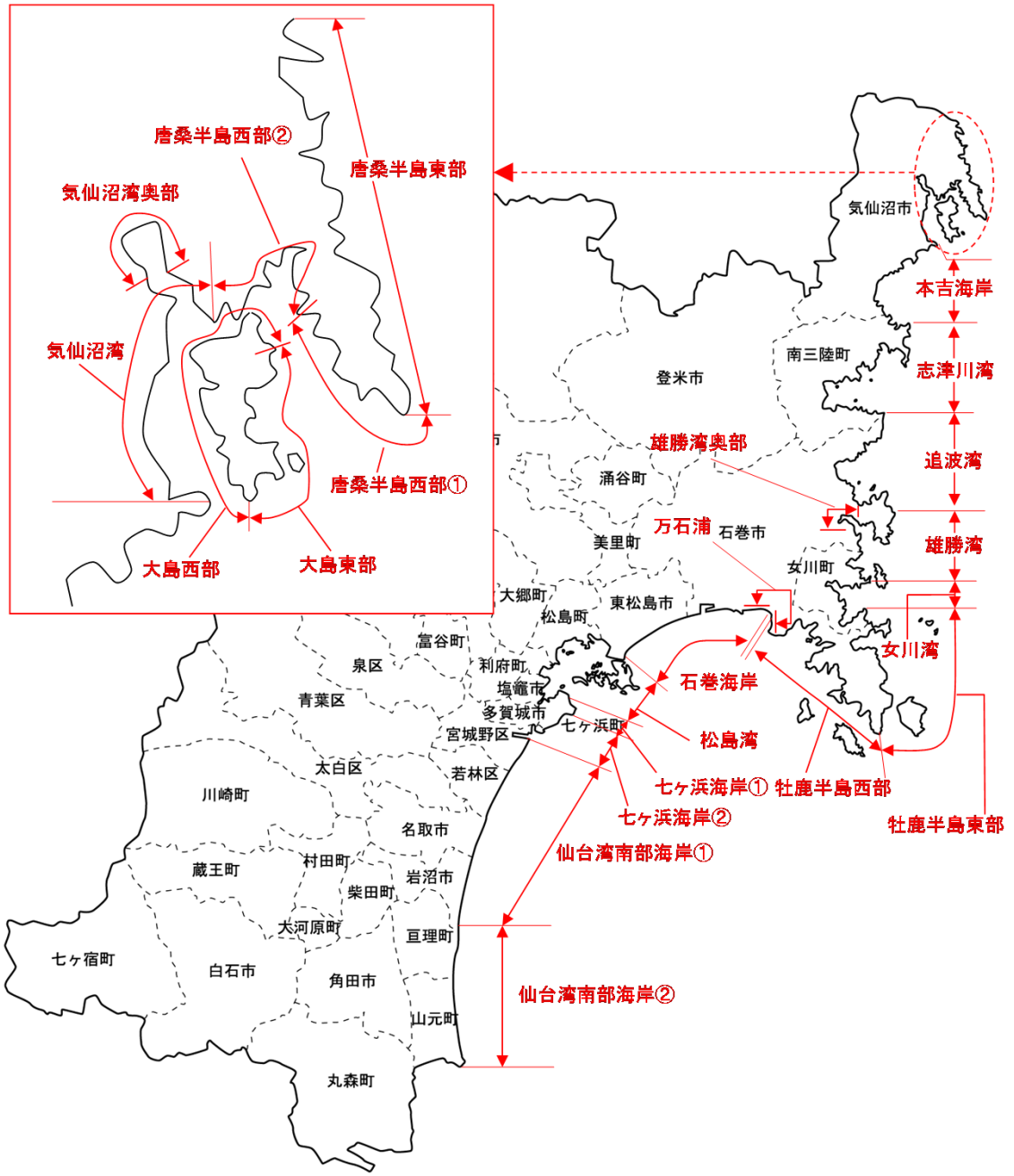
宮城県沿岸の地域海岸分割図

≪宮城県における地域海岸の考え方≫

以下の点を考慮し、同一の津波外力を設定しうると判断される一連の区間を地域海岸として設定

1）湾毎の区分を基本とし、半島や離島の遮蔽効果も考慮して区分
2）湾奥部における増幅等が顕著な場合は、外湾と内湾を区分。
3）砂浜海岸は、大河川の土砂供給や沿岸漂砂の特性により区分。

宮城県沿岸を22の地域海岸に分割



２．河川対策

【国管理河川（旧北上川）】

① 旧北上川※1では、１５３箇所（うち石巻市１４３箇所）で堤防の亀裂、沈下や護岸の崩壊等の被災があり、第一段階として、本年６月末（出水期前）までに、被災前の堤防形状までの応急対策を完了。

② 市街地を有する河口部については、緊急的な対策として、地盤沈下による高さ不足分（高潮に対応した堤防高）について大型土のうを６月末までに設置済み。引き続き、第二段階として、コンクリート擁壁等による対策を８月末までに完了し、被災前の堤防の高さを確保するとともに、平成２４年６月末の出水期までに、護岸部等からの逆流防止対策を実施。

③ 河口部以外の被災箇所についても、平成２４年６月末の出水期までに、被災前の堤防高まで復旧するなど、被災前の堤防機能（沈下・液状化対策を含む）を確保。

④ ９月９日に直轄河川にかかる河口部の海岸堤防の高さを公表。
石巻港海岸：TP7.2m

⑤ 今次津波により見直された海岸堤防の復旧高等と整合を図った高さで復旧を行う河口部については、災害査定を年内に完了し、第三段階として、概ね５年で河川堤防の整備を実施。

⑥ 地盤沈下により、浸水リスクが増大していることから大雨等による家屋等の浸水被害に備え、排水ポンプ車を機動的に運用できるよう増強配備し、運用体制を整えるとともに、住民の円滑な警戒避難を支援するため、浸水リスクマップの作成・公表や浸水センサー（６箇所）を設置し、リアルタイムの浸水関連情報を提供。また、平成２３年出水期より避難判断水位等を引き下げるなど警戒避難体制を強化。

⑦成果目標　平成２３年度

平成２４年６月末の出水期前までに、被災前の堤防機能（沈下・液状化対策を含む）を確保。

海岸堤防の復旧高等と整合を図る河口部の災害復旧については年内に災害査定を完了。

石巻市の復興計画と整合を図った治水対策（案）の策定。

【国管理河川（北上川）】

① 北上川※1では、２１３箇所（うち石巻市８９箇所）で堤防の決壊、亀裂や沈下、護岸の崩壊等の被災があり、第一段階として、本年６月末（出水期前）までに、河口部右岸の長面地区を除き被災前の堤防形状までの応急対策を完了。

② 第二段階として、平成２４年６月末の出水期前までに、河口部で高潮に対応した堤防高まで嵩上げするなど、被災前の堤防機能（沈下・液状化対策を含む）を確保。

③ 長面地区については地盤沈下により広範囲に農地が水没しており、早期本格復旧に向け関係機関と調整しているところ。

④ ９月９日に直轄河川にかかる河口部の海岸堤防の高さを公表。
追波湾：TP8.4m

⑤ 今次津波により見直された海岸堤防の復旧高等と整合を図った高さで復旧を行う河口部については、災害査定を年内に完了し、第三段階として、概ね５年で河川堤防の整備を実施。

⑥ 地盤沈下により、浸水リスクが増大していることから大雨等による家屋等の浸水被害に備え、排水ポンプ車を機動的に運用できるよう増強配備し、運用体制を整えるとともに、住民の円滑な警戒避難を支援するため、浸水リスクマップの作成・公表や浸水センサー（１箇所）を設置し、リアルタイムの浸水関連情報を提供。また、平成２３年出水期より避難判断水位等を引き下げるなど警戒避難体制を強化。

⑦成果目標　平成２３年度

平成２４年６月末の出水期前までに、被災前の堤防機能（沈下・液状化対策を含む）を確保。

海岸堤防の復旧高等と整合を図る河口部の災害復旧については年内に災害査定を完了。

【県管理河川】

① １級水系北上川水系、２級水系定川水系など※1、７水系２６河川８２箇所※2での災害復旧事業を予定。そのうち、施設の被災及び背後地の状況に応じて緊急度の高い７箇所については大型土のう積み等の応急対策を完了。

② 平成２３年内に、全８２箇所の災害査定を完了予定。

平成２３年度内に、設計、地元調整等の施工準備が整う９箇所の本復旧に着手し、平成２４年出水期（６月頃～）までに完了予定。

残る７３箇所についても、設計、地元調整等の施工準備が終了した箇所から、順次、本復旧に着手。海岸堤防の整備計画及び市が策定する復興計画等と整合を図りながら逐次整備し、概ね５年を目途に全箇所完了させることを目標とする。

③　成果目標　平成２３年度

○ 県管理区間（災害復旧事業）

全８２箇所について、平成２３年内に災害査定完了予定

設計、地元調整等が整う９箇所について、平成２３年度内に本復旧に着手し、平成２４年出水期（６月頃～）までに完了予定

※１　位置図を参照

※２　一連区間の取扱い方等により、箇所数は変動しうる

復興施策の事業計画　参考図面　河川　　石巻市

図面：宮城県提供

石巻市

【国管理河川】

旧北上川	143箇所
北上川	89箇所

【県管理河川】

7水系 28河川 82箇所

（一）北上川水系	20河川	62箇所
（二）後川水系	1河川	3箇所
（二）相川沢川水系	1河川	3箇所
（二）大原川水系	1河川	3箇所
（二）定川水系	1河川	5箇所
（二）湊川水系	1河川	3箇所
（二）淀川水系	1河川	3箇所